

第25回 次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺の まちづくり市民検討会



令和5年3月21日



1. オープンハウス型説明会及び市民説明会の開催結果について（報告）

2. パブリックコメントの実施結果について（報告）

○意見募集期間：令和5年2月1日（水）～令和5年3月2日（木）

○意見の提出数：52人（件数は集計中）

⇒意見等に対する市の考え方は、3月下旬を目途に公表予定
（公共施設への配架・市ホームページで公表）

3. 市民検討会を振り返って

これまでの市民検討会を振り返って、良かった点や気になった点、感じたことなど、付箋に記入した上で、適宜発表

※皆さんのご意見（本日ご欠席の方を含む）を一つにまとめて、後日送付します。

4. 有識者協議会委員による講評

まちづくりビジョン（案）の概要をパネルや概要版を使って説明し、まちづくりビジョン（案）についての意見提出（パブリックコメント）や市民説明会への参加を呼びかけた。

オープンハウス型説明会（来場者数 399名）

日時	開催場所	来場者数
2月11日(土) 12:00~15:00	淵野辺駅南北自由通路	163名
	鹿沼公園	236名

※2月10日(金)に予定していたオープンハウス型説明会は、降雪のため中止とした。

市民説明会（参加者数 33名）

日時	開催場所	参加者数
2月10日(金) 18:30~20:30	プロミティふちのベビル AB会議室	20名
2月11日(土) 19:00~20:05	相模原市立産業会館 多目的ホール	13名

結果概要

まちづくり

- 自転車駐車場は駅に近い方が良い（駅に直結等）。
- 淵野辺駅の南口だけでなく、北口も含めて検討すべき。

鹿沼公園

- 鹿沼公園の形が大きく変わらない案なので賛成する。
- 気軽にスポーツができるような広場が必要。

複合施設

- 集約・複合化しないと公共施設は維持できないのか？
- 若者だけでなく高齢者も気軽に利用できる場所が必要。



これまでの検討過程やビジョンの位置付け

- 大学生の意見は反映されているのか？
- H29基本計画（案）より前の段階に遡ったものか？
- 子ども向けにも説明会を開催してほしい。

鹿沼公園

- 樹木は全て伐採するのか？
- 鹿沼公園の地盤は大丈夫か？
- 児童交通公園などに愛着があり、残して欲しい。

複合施設

- 集約・複合化を進める理由はなにか？
- 施設利用者はこれまでどおり活動できるのか？
- 青少年学習センター移転整備に伴う代替措置は？

今後の進め方、民間活力の導入

- 具体的な内容はいつ・どのように決めていくのか？
- 民間活力導入のイメージがわきづらい。
- 今後も、市民や施設利用者との対話の機会が必要。

主な意見・質問

項目	主な意見
将来像（テーマ）・ コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 「ゆるやかにつながる」について、具体的な説明があるべき。 ➤ ユニバーサルデザインの考え方について、まちづくり全体に反映させるべき。 ➤ 公園、図書館だけを淵野辺の特色のように言っているが、青少年学習センター、国際交流ラウンジも他の地域にはない大きな特徴。
ゾーン・エリア	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 「地域のソリューションエリア」への対応を安直に考えないでほしい。 ➤ 「にぎわいゾーン」の「駅前にふさわしい土地利用」があいまい。
駅前自転車駐車場の 再整備	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 駅前ロータリーの地下スペースを活用した地下駐輪場を設置。 ➤ 自転車にやさしい環境整備は、道路や交通の見直しに取り組まなければならない。 ➤ 駅からの距離は変えずに、広さのある駐車スペース確保と台数の増加も必要。
駅前市有地の有効活用 （施設跡地等）	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 移転跡地には、スーパー等を誘致。 ➤ 跡地の売却には反対。 ➤ 市で土地活用もしくは、貸付けで運用してほしい。 ➤ 跡地等はまちづくりの視点で活用方法を考えてほしい。
財源の確保	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 財政負担の軽減が理念に掲げられていることには違和感。必要ならば経費が掛かって当然。 ➤ 公民館敷地相当の売却益ではなく、貸付けた場合の利益を記載してほしい。
まちづくりの取組	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 淵野辺駅南口の開発をしてほしい。 ➤ 図書館駐車場を「賑わいの演出」という観点から、歩きたくなるような仕掛け作りができないか。 ➤ 淵野辺駅の南北格差をどのように解消していくのか。
今後の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 進め方もオープンにし、次世代淵野辺ニュースのようにわかりやすい情報発信を。 ➤ 途中経過や完成後の評価等を行うための検証委員会の立ち上げを強く要望する。

項目	主な意見
鹿沼公園について	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現状を縮小することなく、また、まちのシンボルとして役割を付与し、地域の魅力拠点とされることを望む。 ➤ 共生社会の実現を淵野辺から伝えられるような、ユニバーサルデザインを重視した建物、公園を希望します。
ゾーニング	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 公園内への新たな箱物建設に反対。どうしても今公園外にある箱物を公園内に詰め込みたいようだが納得できない。 ➤ 複合施設配置エリア総合的な動線を考えると、「池北側案」に賛成です。
公園樹木	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 公園を改修して利便さを追求することも必要ですが、子どもたちが育つ環境はもっと大切だと思います、間違ってもコンクリート公園にして欲しくはありません。 ➤ 外周道路や近隣住民及び樹木自体に負担のない木の植え方に改めるべきと考える。
白鳥池・築山	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 築山の見直しでは、障害者、子どもから高齢者までに配慮された現行の6箇所の通路を出来るだけ存続するのが必要と考える。 ➤ 池の浚渫（しゅんせつ）の頻度を増やすとともに、その経費を減らす工夫が必要と考える。
外周園路	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 鹿沼公園の外周を遊歩道にして欲しいです。 ➤ 鹿沼公園を一周する形でジョギング（ウォーキング）コースを設置するのはどうだろうか。 ➤ 外周部の園路は自転車が乗り入れられないほうが望ましいと考えます。
交通公園・遊具広場	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 交通公園や遊具広場のスペースは狭めずそのまま残して欲しい。 ➤ （D52の）保存活動のための資材倉庫の設置を強く希望致しております ➤ 遊具広場のリニューアルとありますが、今あるコンクリートの滑り台は残してほしいです。この滑り台を残しつつ、インクルーシブな遊具を設置してほしいです。
新規施設	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 野球場を廃止し、子ども達が元気に飛び回れる広い緑地を確保していただける案のようなので支持いたします。 ➤ 鹿沼公園には現在屋根のある休憩場所は築山にしかなく、雨天時は利用しづらい。今後屋根付きで防災機能施設が増えれば避難時も安心できる。

項目	主な意見
施設のコンセプト、ゾーニングの考え方	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 多世代異年齢の交流できるスペース作りが重要と考えます。 ➤ 「予約不要」で市民が集い合うことを掲げていることを高く評価する。 ➤ 国立市の矢川プラス（R5.4オープン）の良い所を共有スペースに活かして欲しい。 ➤ 「利用者同士がゆるやかにつながる空間」の意味が全く分からない。
複合化やスペース不足に対する心配	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 今まで培ってきた成果や機能を残したものにしてほしい。 ➤ 複合化することでスペースが足りなくなることをないようにしてほしい。 ➤ 図書館の蔵書が少ないのは、今の図書館のスペースが不足しているためではと考えたことがあった。複合化に伴い、この傾向が増加するのではないかと心配だ。 ➤ 青少年学習センターが移転した場合の青少年の居場所の検討をお願いしたい。
複合施設の位置、高さ	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 駅前自転車駐車場に全ての施設を複合化し、JR淵野辺駅に直結させてはどうか。 ➤ 複合施設を自由度の高い近隣商業地域ではなく、住居地域に建てようとする意味がわからない。 ➤ 施設の建物自体が公園エリアとの有機的なつながりを感じられ、外に開いていく仕かけのある設計デザインが重要。 ➤ 現在の図書館程度の高さを維持すべきと考えます。
ユニバーサルデザイン、情報バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 障害は、視覚障害だけでなく、聴覚障害、肢体不自由などがあり、施設面でのバリアフリーのほか、情報面でのバリアフリーが欠かせない。特に図書館が中心的な役割を果たすうえでは、情報バリアフリーを徹底してほしい。
運営方法、民間活力の導入、カフェ	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 公共施設と連携したカフェについては、最近よく見かけるようになったが、閑散としている事例も少なくない。失敗事例になりかねないリスクがある。 ➤ 複合施設の運営全般にわたり、民間活力の導入となると利益優先が考えられ、市民の要望など反映されにくいと危惧されます。
市民、施設利用者との対話	<ul style="list-style-type: none"> ➤ せっかく計画に市民が参画したのに、その後はすべて行政にお任せ、というのでは残念です。新しい施設の利活用や運営にも市民が関わっていく仕組みにつなげていく方法を、この機会にあわせて考えていただけるといい。 ➤ 施設利用者の生の声を集める場をもっと作ってほしい。

市民検討会を振り返って

◆記入イメージ

これまでの市民検討会を振り返って、
良かった点、気になった点、感じたことなど、
皆様のご意見をお聞かせください。

《付箋イメージ》

市民検討会を振り返って

氏名: _____

※ 記入していただく付箋は、
当日会場でお渡しします。

これまでの市民検討会を振り返ってみよう♪



これまでの市民検討会
を振り返ってみよう♪

